

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-170027

(43)Date of publication of application : 14.06.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 13/00

H04H 1/00

H04Q 7/38

(21)Application number : 2000-368293

(71)Applicant : STANDARD J:KK

(22)Date of filing : 04.12.2000

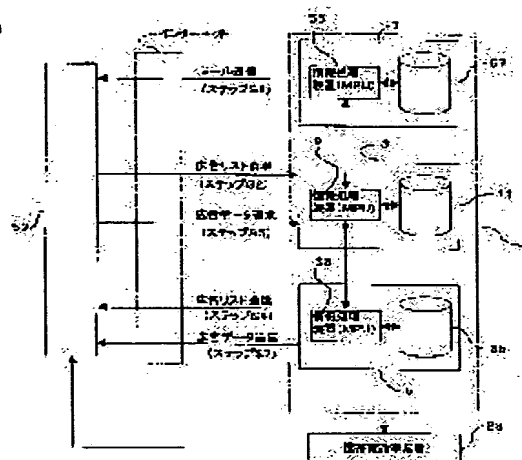
(72)Inventor : ARIGA MANABU  
YOSHIKAWA HIDENORI

## (54) ADVERTISEMENT DELIVERY BUSINESS AND SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an advertisement delivery business and advertisement delivery system having a high advertisement effect.

SOLUTION: This advertisement delivery business delivers an advertisement to a cellular phone on the basis of a request inputted from a communication network by use of a computer connected to the communication network and an advertisement file for storing advertisements displayable on the display screen of the cellular phone, and reducing the communication rate of the cellular phone.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-170027

(P2002-170027A)

(43) 公開日 平成14年6月14日 (2002.6.14)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 4	G 0 6 F 17/60	3 2 4 5 K 0 6 7
	3 2 6		3 2 6
	3 3 2		3 3 2
	5 0 2		5 0 2
	5 0 6		5 0 6

審査請求 未請求 請求項の数11 OL (全 10 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-368293(P2000-368293)

(22) 出願日 平成12年12月4日(2000.12.4)

(71) 出願人 500554900

株式会社スタンダード・ジェイ

東京都港区六本木7-11-23-102

(72) 発明者 有賀 学

東京都港区六本木7-11-23-102

(72) 発明者 吉川 英徳

神奈川県横浜市港北区日吉7-2-14-308

(74) 代理人 100098017

弁理士 吉岡 宏嗣 (外1名)

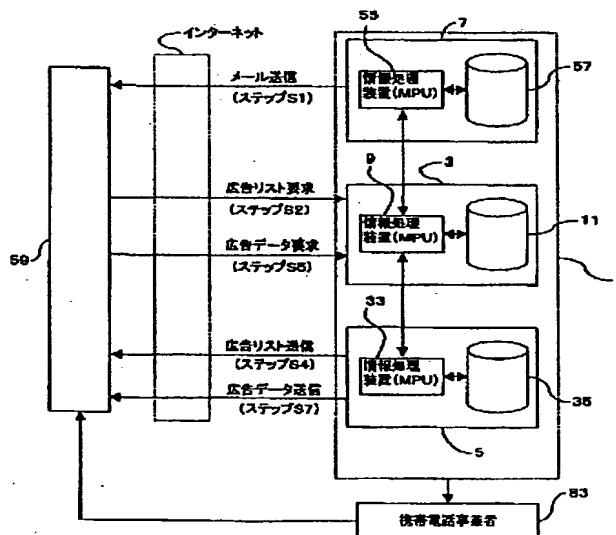
Fターム(参考) 5K067 AA29 EE02 EE16 FF02 FF23

#### (54) 【発明の名称】 広告配信事業およびシステム

#### (57) 【要約】

【課題】 広告効果の高い広告配信事業および広告配信システムを提供する。

【解決手段】 通信網に接続されたコンピュータと、携帯電話機の表示画面に表示可能な広告を格納した広告ファイルとを用い、通信網から入力される要求に基づいて携帯電話機に広告を配信し、携帯電話の通信料金を割り引くことを事業とする広告配信事業によって上述した問題を解決する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信網に接続されたコンピュータと、携帯電話機の表示画面に表示可能な広告を格納した広告ファイルとを用い、前記通信網から入力される要求に基づいて前記携帯電話機に広告を配信し、前記携帯電話の通信料金を割り引くことを事業とする広告配信事業。

【請求項 2】 通信網に接続されたコンピュータと、携帯電話機の表示画面に表示可能な広告を格納した広告ファイルとを用い、前記通信網から入力される要求に基づいて前記携帯電話機に広告を配信し、前記携帯電話の使用者に報奨金を支払うことを事業とする広告配信事業。

【請求項 3】 通信網に接続されたコンピュータと、携帯電話機の表示画面に表示可能な広告を格納した広告ファイルとを用い、前記通信網から入力される要求に基づいて前記携帯電話機に広告を配信し、前記携帯電話の使用者に電子マネーを与えることを事業とする広告配信事業。

【請求項 4】 前記携帯電話機に前記広告ファイルに格納された広告のリストを送信し、前記要求は前記リストから選択された特定の広告を要求するものであることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の広告配信事業

【請求項 5】 インターネット等の通信網との接続装置を有するコンピュータと、広告が格納された広告ファイルと、ユーザに関する情報が格納されたユーザデータファイルとを備え、前記コンピュータは、前記通信網を介し入力される広告配信の要求に基づいて該要求に係る広告を前記広告ファイルから読み出し、該要求に係るユーザの通信識別情報を付して前記通信網に出力するとともに、前記要求に係るユーザの広告配信履歴および該配信履歴に基づいて前記ユーザに提供する特典を前記ユーザデータファイルに記録する広告配信システム。

【請求項 6】 前記コンピュータは、広告リストの要求が入力されたとき、広告リストを該要求に係るユーザの通信識別情報を付して前記通信網に出力し、前記通信網から入力される前記広告リストの中の広告を指定する選択情報に対応した広告を前記広告ファイルから読み出し、前記要求に係るユーザの通信識別情報を付して前記通信網に出力することを特徴とする請求項 5 に記載の広告配信システム。

【請求項 7】 前記広告は、携帯電話機の表示画面に表示するものであることを特徴とする請求項 5 または 6 に記載の広告配信システム。

【請求項 8】 前記特典は携帯電話の通信料金の割引であることを特徴とする請求項 7 に記載の広告配信システム。

【請求項 9】 前記コンピュータは、前記ユーザデータファイルの配信履歴に基づいて、通信料金の割引額を計算し、前記携帯電話機の通信料金を徴収する携帯電話事業者に前記割引額と当該ユーザの識別情報とを前記通信

網を介して通知することを特徴とする請求項 8 に記載の広告配信システム。

【請求項 10】 前記特典は前記要求に係るユーザへの報奨金の支払いであることを特徴とする請求項 5 ないし 7 のいずれかに記載の広告配信システム。

【請求項 11】 前記特典は前記要求に係るユーザに電子マネーを与える特徴とする請求項 5 ないし 7 のいずれかに記載の広告配信システム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット等の通信網を介して広告を配信する広告配信事業および広告配信システムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】インターネット等の通信網を利用して、広告を端末の画面に表示することが知られている。例えば、ユーザがインターネット上の情報を閲覧する画面の一部に広告画像が自動的に表示されるいわゆるバナー広告や、電子メールを利用して文字だけで配信される電子メール広告が知られている。また、ユーザがバナー広告や、電子メールに記載された URL アドレスをクリックすると、自動的に広告主のホームページが画面に表示されるようにすることも知られている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の広告配信方法においては、広告を見るために必要な通信料金はユーザが負担しており、ユーザは通信料金の負担をきらって広告を見ないおそれがあった。特に、ユーザは関心のない広告をほとんど見ないと考えられる。このため、広告を多くの需要者に見せて商品の購買意欲等を喚起させるという広告効果が十分に発揮できない。

【0004】また、画面に広告が表示されても、ユーザが着目しなければ十分な広告効果を得ることができないので、ユーザが広告を見る機会が多い広告方法が要望されている。

【0005】上述した問題に鑑み、本発明の課題は、広告効果の高い広告配信事業および広告配信システムを提供することにある。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は、通信網に接続されたコンピュータと、携帯電話機の表示画面に表示可能な広告を格納した広告ファイルとを用い、通信網から入力される要求に基づいて携帯電話機に広告を配信し、携帯電話の通信料金を割り引くことを事業とする広告配信事業によって上述した問題を解決する。通信料金の割引額は、例えば携帯電話機への広告の配信 1 回あたりの単価を、広告が配信された回数だけ加算することによって算出される。

【0007】これによれば、広告の配信を受けると通信料金が割引かれる利点があるので、ユーザが多くの広告

を見るようになり、広告効果が向上する。また、割引を受けたユーザがすすんで広告を要求するので、多くのユーザが広告を見ることになり、これによっても広告効果が向上する。

【0008】また、携帯電話機は配信された広告を受信待機状態の画面（以下、「待受画面」と称する。）に表示することができる。待受画面に広告を表示すると、通話中や電子メールの閲覧中を除いて広告が表示され続けるので長時間広告が表示されることになる。その結果、ユーザは電話や電子メールの着信の有無を確認する毎に広告を見ることになるので、ユーザが広告を見る回数が増えて広告効果が向上する。

【0009】また、携帯電話機の通信料金を割引く代わりに、携帯電話機の使用者に報奨金を与えてもよい。また、携帯電話機の使用者に電子マネーを与えてもよい。ちなみに、電子マネーとは、インターネット等の通信網上でやりとりができ、商品やサービス等との交換価値を有する通貨情報全般を指す。これらのようにしても通信料金の割引と同様な効果を奏することができる。

【0010】また、携帯電話機に広告ファイルに格納された広告のリストを送信し、リストから特定の広告を選択して要求できるようにしてもよい。

【0011】これによれば、ユーザはリストを見ながら配信を受ける広告を選択できるので、興味のある広告を見つけやすく、広告配信の要求を簡単に行なえるので便利である。

【0012】また、本発明は、インターネット等の通信網と接続可能なコンピュータと、広告が格納された広告ファイルと、ユーザに関する情報が格納されたユーザデータファイルとを備え、コンピュータは、通信網を介し入力される広告配信の要求に基づいて要求に係る広告を広告ファイルから読み出し、要求に係るユーザの通信識別情報を付して通信網に出力するとともに、要求に係るユーザの広告配信履歴および配信履歴に基づいてユーザに提供する特典をユーザデータファイルに記録する広告システムによって上述した課題を解決する。

【0013】また、コンピュータは、広告リストの要求が入力されたとき、リストを要求に係るユーザの通信識別情報を付して通信網に出力し、通信網から入力される広告リストの中の広告を指定する選択情報に対応した広告を広告ファイルから読み出し、要求に係るユーザの通信識別情報を付して通信網に出力してもよい。

【0014】また、広告は、携帯電話の表示画面に表示されるとよい。

【0015】また、特典は、携帯電話の通信料金の割引としてもよい。この場合、コンピュータは、ユーザデータファイルの配信履歴に基づいて、通信料金の割引額を計算し、携帯電話の通信料金を徴収する携帯電話事業者に割引額と当該ユーザの識別情報とを通信網を介して通知するようにしてもよい。

【0016】これによれば、携帯電話事業者が通信料金を割引くときに必要な情報が広告配信システムにおいて準備され、オンラインで伝達されるので便利である。

【0017】また、特典は、携帯電話の通信料金の割引の代わりに、要求に係るユーザへの報奨金の支払いであってもよい。また、要求に係るユーザへの電子マネーを与えることであってもよい。

【0018】

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る広告配信事業または方法を実施するのに好適な広告配信システムおよびその動作について説明する。図1は、本実施形態の広告配信システムの構成を示す概略図である。図2は、本実施形態の広告配信システムの動作を示す図である。

【0019】図1に示すように、本実施形態の広告配信システム1は、情報の送受信が可能な管理サーバ3と、広告サーバ5と、メールサーバ7とを有して構成され、それぞれインターネットへの接続装置に接続されている。

【0020】管理サーバ3は、情報処理装置9と記憶装置11とを有して構成されている。記憶装置11には、ユーザデータファイル13が格納されている。ユーザデータファイル13は、登録されたユーザを管理するためのデータベースである。図3は、ユーザデータファイル13の内容を示す図である。図3に示すように、ユーザデータファイル13は、複数のユーザ毎に設けられたユーザテーブル15を有して構成されている。個々のユーザテーブル15には、ユーザの電子メールアドレス21、携帯電話番号23および広告のダウンロード履歴25がそれぞれ登録されている。

【0021】ダウンロード履歴25は、ユーザが広告配信システム1からダウンロードした個々の広告データのダウンロード日時27、広告ID29およびダウンロード単価31を含んでなる。広告ID29は、個々の広告データを識別するため広告データ毎に割り当てられた識別情報である。また、ダウンロード単価31は、対応する広告データをダウンロードすることによって携帯電話の通信料金が割引かれる金額である。

【0022】広告サーバ5は、情報処理装置33と記憶装置35とを有して構成されている。情報処理装置33は、管理サーバ3の情報処理装置9とつなぐれ、相互に情報の伝達が可能となっている。記憶装置35には、広告主または広告仲介業者によって予め作成され入力された広告データが複数格納されている。

【0023】さらに、記憶装置35には、広告データのデータベースである広告データファイルが記録されている。図4は、広告データファイルの内容を示す図である。図4に示すように、広告データファイル37は、広告データ毎に設けられた複数の広告テーブル39を有する。個々の広告テーブル39には、広告データ名41、広告ID43、配信上限回数45、配信実績回数47、

配信期間49、ダウンロード単価51およびダウンロード可否53がそれぞれ記録されている。

【0024】配信上限回数45は、その広告がダウンロードされる回数の上限であって、広告主との契約等によって予め設定され得る。例えば、図4の場合には、10,000回に設定されている。配信期間49は、その広告データが配信される時期的期限であって、これもまた広告主との契約等によって予め設定され得る。図4の場合には、2000年10月10日9:00から、2000年10月20日18:00までに設定されている。配信実績回数47は、その広告データがユーザに配信された回数である。図4の場合には、5,240回であり、したがってユーザからの要求が配信期間49内に行なわれる限り、あと10,000-5,240=4,760回までダウンロードされ得ることを示している。ダウンロード可否53はその広告データをユーザに配信してもよいか否かを示すラベルであって、配信実績回数47が配信上限回数45と一致すると、ダウンロード可否53は「否」とされる。また、現在日時が配信期間49以外である場合にもダウンロード可否は「否」とされる。これ以外の場合にはダウンロード可否53は「可」とされる。なお、配信上限回数45および配信期間49は、必ずしも設定しなくてもよい。この場合、広告データは回数または期間の制限なく配信される。

【0025】メールサーバ7は、情報処理装置55と、記憶装置57とを有して構成されている。情報処理装置55は、管理サーバ3の情報処理装置9とつながれ、情報の交換が可能となっている。記憶装置57にはユーザに配信される電子メールの内容が格納されている。

【0026】なお、本実施形態の広告配信システム1においては、ユーザが広告データをダウンロードし、閲覧する端末として携帯電話機59を使用する。図5は携帯電話機59の外観を示す図である。携帯電話機59は、液晶表示画面61と、入力装置63とを有する。携帯電話機59はインターネットへの接続機能を有し、またインターネットを介してダウンロードされた情報を処理する情報処理部および情報を記憶する記憶部とを有して構成されている。

【0027】以下、本実施形態の広告配信システム1の動作について説明する。図2に示すように、広告配信システム1の動作は、ユーザ登録を行なうステップS0と、ユーザに電子メールを送信するステップS1と、広告リストの要求の有無を判断するステップS2と、広告リストを生成するステップS3と、広告リストを送信するステップS4と、広告データの要求の有無を判断するステップS5と、広告データの要求の有効性を判断するステップS6と、広告データを送信するステップS7と、ダウンロード履歴を登録するステップS8とを有し、さらに特典算出期間が終了したか判断するステップS9と、割引額を算出するステップS10と、割引の実施を指示するステップS11とを有する。以下、各ステ

ップについて順を追って詳細に説明する。

【0028】(ステップS0:ユーザ登録)はじめに、広告配信システム1による広告配信の利用を希望する未登録のユーザは、携帯電話機59から管理サーバ3に電子メールを送信する。管理サーバの電子メールアドレスは、例えば雑誌広告やインターネットのホームページ等の適当な媒体に記載されてユーザに知られ、ユーザは入力装置63を操作して入力する。管理サーバ3は、ユーザから電子メールを受信すると、そのユーザについてユーザテーブル15を新設し、電子メールアドレス21および携帯電話番号23をそれぞれ登録する。電子メールアドレス21は、電子メールの送信者情報から特定される。また、携帯電話番号23は電子メールアドレス21から特定される。すなわち、携帯電話機59の電話番号が、「090-XXXX-YYYY」である場合、電子メールのアドレスは、「090XXXXYYY@携帯電話事業者のドメイン名」で表わされるので、電子メールアドレス21がわかれば、携帯電話番号23も特定することができる。ユーザデータファイル13には当初電子メールアドレス21および携帯電話番号23だけが登録されていればよいので、電子メールの本文は空白でよい。

【0029】(ステップS1:電子メール送信)次に、管理サーバ3は、ユーザデータファイル13に登録されたユーザの電子メールアドレス21を、メールサーバ7に伝達する。メールサーバ7は、ユーザが広告リストを要求するためのリンクを含む電子メールを、電子メールアドレス21を付してインターネットに送信する。

【0030】電子メールはインターネットを介してユーザの携帯電話機59に伝達され、その内容は画面61に表示される。図6は、画面61に電子メールの内容が表示された状態を示す図である。図6に示すように、電子メールは、本文64と、本文64に挿入されたリンク65とが含まれている。

【0031】本文64は、広告配信についての案内や、広告配信の利用を促すメッセージが含まれている。例えば、図6に示すように、「好きな広告をダウンロードすると通信料金が割引されます。ダウンロードを希望する方は広告リストを要求してください。」といったメッセージが含まれている。

【0032】リンク65は、画面上での外見は下線が付された通常の文章であるが、管理サーバ3のアドレスと、携帯電話番号23を特定するユーザ識別情報と、広告リスト要求情報とを含んで構成されるURLに関連付けられている。ユーザは、入力装置63を用いて画面上のリンク65を操作することによって、広告リストの要求を行なうことができる。なお、リンク65は、画面61上には例えば図6に示すように「広告リストを要求する」といった文章として表示される。

【0033】広告リストの要求は、携帯電話機59からインターネットを介して管理サーバ3に伝達される。広

告リストの要求には、ユーザ識別情報、広告リスト要求情報および携帯電話機59のIPアドレスが含まれている。

【0034】(ステップS2: 広告リストの要求有無判断) メールサーバ7が電子メールをユーザに送信した後、管理サーバ3はユーザから広告リストの要求が入力されるのを待つ待機状態となる。そして、広告リストの要求が入力された場合は以下のステップに進む。

(ステップS3: 広告リスト生成) 管理サーバ3に広告リストの要求が入力されると、管理サーバ3はユーザ識別情報およびIPアドレスを広告サーバ5に伝達し、広告リストを送信することを指示する。

【0035】広告リストは、広告データファイル37に格納されている配信可能な広告データの一覧表である。広告サーバ5は、管理サーバ3から指示を受けると、広告データファイル37を検索してダウンロード可否53が「可」である広告データのみをリストアップして広告リストを作成する。

【0036】(ステップS4: 広告リスト送信) 次に、広告サーバ5は、広告リストを要求したユーザに係るIPアドレスを広告リストに付してインターネットに送信する。広告リストは、携帯電話機59にダウンロードされ、画面61に表示される。

【0037】図7は、広告リストの画面61への表示の一例を示す。図7に示すように、広告リスト67には、メッセージ69および複数の広告のタイトル71が表示される。メッセージ69には、広告をダウンロードすると通信料金が割引される旨の案内が含まれている。例えば、図7に示すように、「広告リストのご請求ありがとうございます。本日18:00までに広告をダウンロードすると、通信料金がXX円割引されます。ご希望の広告をクリックしてください」と表示される。

【0038】また、広告リスト67には、ユーザが広告を要求できる期限である「広告リスト期限」が設定されている。図6に示すように、広告リスト期限73はメッセージ69に挿入されて画面61に表示される。すなわち、図7の場合には、「本日18:00まで」の部分が広告リスト期限である。

【0039】画面61における広告のタイトル71の外見は、図7に示すように、例えば「〇〇銀行キャンペーン」や、「〇〇自動車 新型〇〇発表会」といった文章となっている。広告のタイトル71は、それぞれ管理サーバ3のアドレスと、広告ID43、携帯電話番号23、および広告リスト期限73をそれぞれ特定する識別情報とを含んで構成されるURLに関連付けられ、特定の広告データを要求するためのリンクとなっている。

【0040】ユーザは、ダウンロードを希望する広告のタイトル71を入力装置63によって操作することによって広告データの要求を行なうことができる。広告データの要求はインターネットを介して管理サーバ3に伝達

される。広告の要求には広告ID43、携帯電話番号23および広告リスト期限73をそれぞれ特定する識別情報と、携帯電話機59のIPアドレスとが含まれている。

【0041】(ステップS5: 広告データの要求有無判断) 広告サーバ5が広告リストをユーザに送信した後、管理サーバ3は広告リストを配信したユーザから広告データの要求が入力されるのを待つ待機状態となる。そして、ユーザから広告データの要求が入力された場合は以下のステップに進む。

【0042】(ステップS6: 広告データの要求有効性確認) 管理サーバ3は、広告データの要求を受信すると、先ず広告リスト期限73を識別情報から特定して現在日時と比較し、現在日時が広告リスト期限73内であるか否かを確認する。次に、管理サーバ3は携帯電話番号23を識別情報から特定し、その携帯電話番号23に係るダウンロード履歴25をユーザデータファイル13から検索し、同じ広告データが要求に係るユーザに既にダウンロードされていないかを確認する。また、管理サーバ3は、ダウンロード履歴25に登録されている前回のダウンロード日時と、現在日時とを比較し、それらの間隔が所定の時間以上開いているか否かを確認する。

【0043】そして、現在日時が広告リスト期限73内であって、かつそのユーザが要求に係るものと同じ広告データを未だダウンロードしておらず、さらに現在日時と前回のダウンロード日時とが所定の時間以上開いている場合は、管理サーバ3は広告データID、携帯電話番号および、ユーザの携帯電話機59のIPアドレスを広告サーバ5に伝達し、その広告データをユーザに配信するよう指示する。

【0044】一方、現在日時が広告リスト期限73を既に経過している場合、同じ広告データがそのユーザに既に配信されている場合、または現在日時が前回のダウンロード日時から所定の時間経過していない場合のいずれか1つに該当するときには、管理サーバ3は、要求された広告データはダウンロードできない旨のメッセージを電子メールによってユーザに送信する。

【0045】(ステップS7: 広告データ送信) 広告サーバ5は、管理サーバ3からの指示を受けると、要求された広告データに係る広告テーブル39に登録された配信実績回数47が配信上限回数45以上となっていないか、さらに現在日時が配信期間49の範囲内であるか否かを確認する。ここで、配信実績回数47が配信上限回数45未満であり、かつ現在日時が配信期間49内である場合は、広告サーバ5は、記憶装置35から要求に係る広告データを読出し、ユーザの携帯電話機59のIPアドレスを付してインターネットに送信する。一方、配信実績回数47が既に配信上限回数45以上であるか、または現在日時が配信期間47以外である場合には、広告サーバ5は、要求された広告データはダウンロードで

きない旨のメッセージを、電子メールによってユーザに送信する。

【0046】配信される広告データは画像ファイルであって、携帯電話機59の画面61に表示することを考慮して決定された画像サイズ、すなわち縦、横の画素数を有して構成され、携帯電話機61の情報処理部によって復元可能な方式で圧縮処理されている。また、広告データには、それが携帯電話機59にダウンロードされると自動的に受信待機時の画面61に表示されるように携帯電話機の情報処理部に指示する命令が添付される。これによって、広告データが携帯電話機59にダウンロードされると、広告データは自動的に復元処理を受け、待受画面に表示されるようになっている。

【0047】図8は、広告データが画面に表示された状態を示す図である。画面61には、広告データ75と、電波インジケータ77と、バッテリーインジケータ79と、現在日時81とが表示される。広告データ75以外は画面61の上部にのみ表示され、画面61の大部分に広告データ75が表示されることになる。広告データ75は、図8に示すように画像および画像データ化された文章を有して構成されている。

【0048】携帯電話機59が受信待機の状態にあるとき、広告データ75は、「待受画面」として画面61に表示される。通話時や電子メールの閲覧時には、画面61は広告データ75以外の情報を表示するので、広告データ75は一時的に表示されなくなるが、携帯電話機59が受信待機状態に戻ると再び表示される。

【0049】(ステップS8:ダウンロード履歴登録) 広告サーバ5から携帯電話機59への広告データのダウンロードが終了すると、広告サーバ5は管理サーバ3に、ダウンロードに係る携帯電話番号と広告IDとを伝達し、併せてダウンロードが終了した旨を伝達する。また、配信された広告データに係るダウンロード単価51およびダウンロード日時も管理サーバ3に伝達される。これらを受けた管理サーバ3は、ユーザデータファイル13内の当該ユーザのダウンロード履歴25に、広告ID29、ダウンロード日時27およびダウンロード単価31をそれぞれ登録する。

【0050】また、広告サーバ5は、配信された広告データに係る広告データファイル37の配信実績回数47を1回加算する。配信実績回数47が加算された結果、配信上限回数45と等しくなった場合には、ダウンロード可否53は「否」とされ、それ以降その広告データは上述した広告リストを生成するステップS3において広告リストに掲載されなくなる。

【0051】(ステップS9:割引対象期間確認) 携帯電話機59の通信料金の割引は、所定の期間、例えば1ヶ月間に行なわれたダウンロードに対して行われる。この期間を割引対象期間と称する。割引対象期間は、例えば、携帯電話事業者からユーザに請求される通信料金の

算出期間と一致するように設定される。

【0052】管理サーバ3は、予め設定された割引対象期間が経過したか否かを判断し、割引対象期間が経過している場合には、以下のステップに進む。一方、未だ割引対象期間が終了していない場合には、適宜ステップS1ないしステップS8の処理を繰り返す。

【0053】(ステップS10:割引額算出) 管理サーバ3はユーザ毎に通信料金の割引額を算出する。割引額は、ユーザデータファイル13のダウンロード履歴25に登録されたダウンロード単価29のうち、割引対象期間内にダウンロードされた広告データに係るものの合計である。

【0054】(ステップS11:割引実施指示) 最後に、管理サーバ3は、ユーザ毎の割引額と、それぞれのユーザの携帯電話番号とを、ユーザから通信料金を徴収する携帯電話事業者83のIPアドレスを付してインターネットに送信する。携帯電話事業者83はこれらを受信し、各ユーザに割引額を控除した通信料金をそれぞれ請求する。そして、広告配信システム1を管理する広告仲介業者等は、各広告データの広告主から広告料を徴収し、割引額に相当する額を携帯電話事業者83に支払う。

【0055】以上のように、本実施形態によれば、ユーザは広告データのダウンロードを受けると通信料金が割引かれるので、ユーザは通信料金を負担しないで広告データを見られるようになる。このため、ユーザが多くは広告データを見るようになり、広告効果が向上する。また、割引を受けたいユーザがすすんで広告データを要求するので、多くのユーザが広告を見ることになり、これによっても広告効果が向上する。

【0056】また、携帯電話機に広告を配信し、配信された広告データを待受画面に表示しているので、通話中や電子メールの閲覧中を除いて広告データが表示され続け、ユーザは電話や電子メールの着信の有無を確認する毎に広告データを見ることになる。このためユーザが広告データを見る回数が増え、広告データが印象深くユーザに記憶されるので、広告効果が向上する。

【0057】また、携帯電話機に広告リストを送信しているので、ユーザは広告リストを見ながら配信される広告を選択できる。このため、ユーザは興味のある広告を見つけやすい。また、広告リストに表示された広告のタイトルをクリックすることによって広告の要求を簡単に行なえるので便利である。

【0058】また、ユーザデータファイルのダウンロード履歴に基づいて、通信料金の割引額を計算し、携帯電話事業者83に割引額と当該ユーザの電話番号とを通信網を介して通知するようにしたので、携帯電話事業者が通信料金を割引くときに必要な情報が広告配信システムにおいて準備され、オンラインで伝達されるので煩雑な処理が必要なく便利である。



【0059】また、ユーザが広告データの要求を行なったときに、そのユーザに同じ広告データが既に配信されていないか確認しているの、同じ広告データを2回ダウンロードして二重の割引を受ける不正利用を防止することができる。

【0060】また、広告データを一回ダウンロードした後、所定の間隔を開けなければ新たな広告データをダウンロードできなくすることによって、広告データが待受画面として最低限表示される期間が確保される。

【0061】また、広告データの配信上限回数および配信期間を設定できるので、広告主との契約等によって広告データの配信回数または配信期間を制限したい場合に便利である。さらに、広告リスト期限を設けて、ユーザが広告リストを受信後所定の期間内に広告データを要求しなければならないようにしたので、ユーザが広告データ要求を遅れて行ない、その結果かかる広告データの配信期間が終了してしまう事態が生じにくい。

【0062】また、本実施携帯の広告配信システムにおいては、新規ユーザが登録申し込みのため管理サーバに電子メールを送信すると、管理サーバはこの電子メールからユーザデータファイルへの登録事項、すなわち電子メールアドレスおよび電話番号を認識し、登録する。このため、ユーザはこれらを自分で入力する必要がないのでユーザ登録の申し込みが簡単である。

【0063】なお、本実施携帯においては、ユーザの携帯電話機の通信料金を割引しているが、その代わりにユーザに報奨金を支払ってもよい。報奨金の支払いは、例えばユーザの金融機関口座に振り込むことによって行なわれる。また、ユーザが契約しているクレジット会社に、ユーザの会員番号と報奨金の金額とをインターネットを介して通知し、クレジット会社からユーザへのカード利用代金の請求から報奨金相当額を控除するようにしてもよい。

【0064】これらの場合、ユーザデータファイルには金融機関の口座番号またはクレジット会社の会員番号が登録される。金融期間の口座番号またはクレジット会社の会員番号は、例えばユーザが、広告仲介業者の管理するインターネットのホームページ上で所定のフォームに入力することによって広告仲介業者に連絡され、適宜ユーザデータファイルに登録される。そして、報奨金の支払いは、広告仲介業者がユーザの金融機関の口座に入金するか、またはクレジット会社にインターネットを介してユーザの会員番号および報奨金の金額を伝達し、クレジット会社からユーザに請求される利用代金から報奨金相当額を控除することによって行なわれる。クレジット会社には広告仲介業者より報奨金相当額が支払われる。

【0065】また、ユーザへの特典は、電子マネーを付与することであってもよい。電子マネーとはインターネット等の通信網を介してやり取りでき、商品またはサービスとの交換価値を有する貨幣情報である。

【0066】また、特典は、ユーザ毎に種類が異なってもよい。例えば、通信料金の割引、報奨金の支払い、電子マネーの付与のなかからユーザに希望する特典を選択させてもよい。この場合、ユーザデータファイルにはさらに特典の種類ユーザ毎に登録される。

【0067】また、本実施形態では、管理サーバ、広告サーバおよびメールサーバをそれぞれ独立して設けたが、これらのうち2つ以上を1つのサーバに集約してもよい。例えば、管理サーバ、広告サーバおよびメールサーバの機能を1つのサーバに集約してもよい。

【0068】また、本実施形態においては広告データは画像ファイルであるが、文章ファイルでもよく、また、画像と文章を組合せたものであってもよい。また、画像ファイルは、カラーでもモノクロでもよく、また静止画でも動画でもよい。これらは携帯電話機の情報処理能力や通信速度を考慮して選択される。

#### 【0069】

【発明の効果】本発明によれば、広告効果の高い広告配信事業および広告配信システムを提供することができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用してなる広告配信システムの一実施形態の構成を示す概略図である。

【図2】図1の広告配信システムの動作を示す図である。

【図3】図1の広告配信システムのユーザデータファイルの内容を示す図である。

【図4】図1の広告配信システムの広告データファイルの内容を示す図である。

【図5】広告配信を受ける端末として利用される形態電話機の外観を示す図である。

【図6】携帯電話機の画面に電子メールが表示された状態を示す図である。

【図7】携帯電話機の画面に広告リストが表示された状態を示す図である。

【図8】携帯電話機の画面に広告データが表示された状態を示す図である。

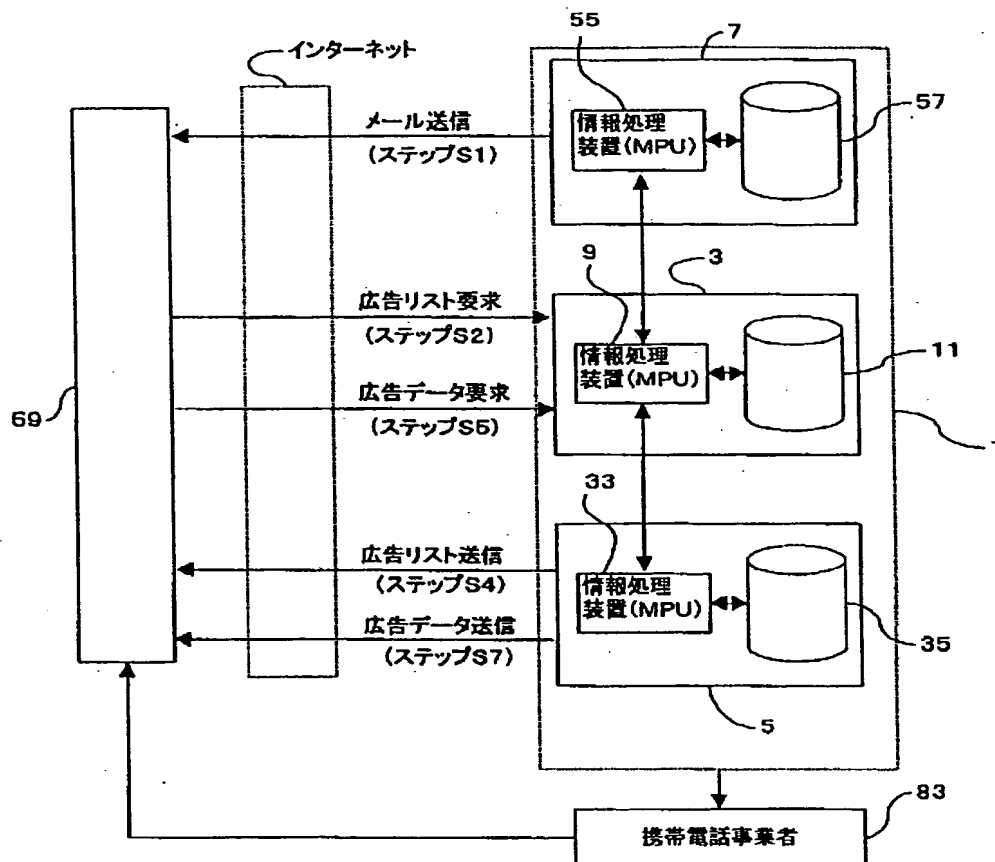
#### 【符号の説明】

- 1 広告配信システム
- 3 管理サーバ
- 5 広告サーバ
- 7 メールサーバ
- 9 情報処理装置
- 11 記憶装置
- 13 ユーザデータファイル
- 15 ユーザテーブル
- 21 電子メールアドレス
- 23 携帯電話番号
- 25 ダウンロード履歴
- 27 ダウンロード日時

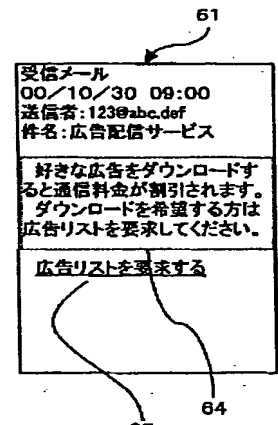
- 2'9 広告ID  
 3 1 ダウンロード単価  
 3 3 情報処理装置  
 3 5 記憶装置  
 3 7 広告データファイル  
 3 9 広告テーブル  
 4 1 広告データ名  
 4 3 広告ID  
 4 5 配信上限回数  
 4 7 配信実績回数  
 4 9 配信期間  
 5 1 ダウンロード単価

- 5 3 ダウンロード可否  
 5 5 情報処理装置  
 5 7 記憶装置  
 5 9 携帯電話機  
 6 1 表示画面  
 6 3 入力装置  
 6 5 リンク  
 6 7 広告リスト  
 7 1 広告のタイトル  
 7 3 広告リスト期限  
 7 5 広告データ  
 8 3 携帯電話事業者

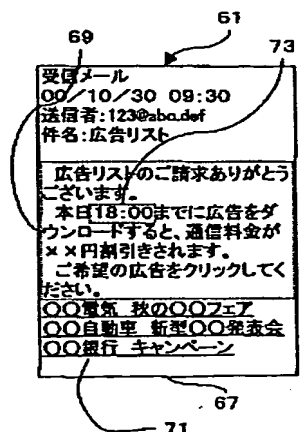
【図1】



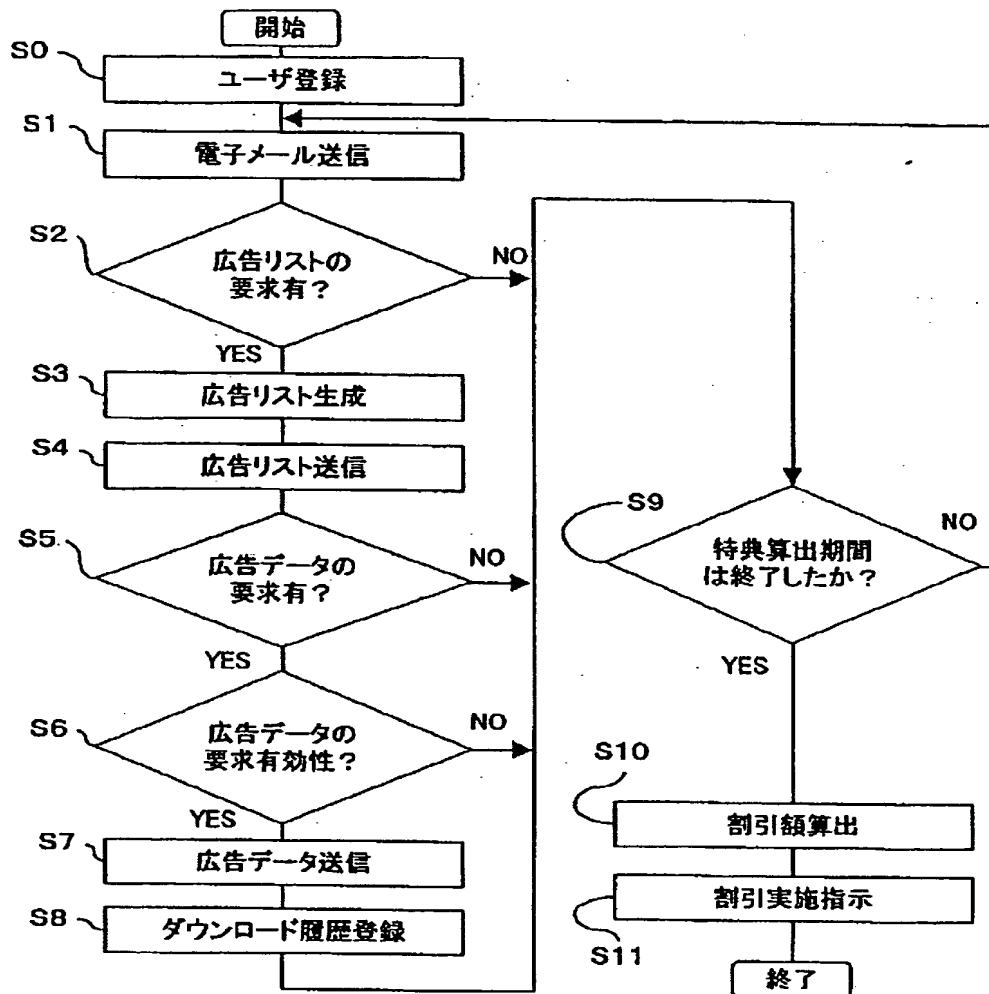
【図6】



【図7】



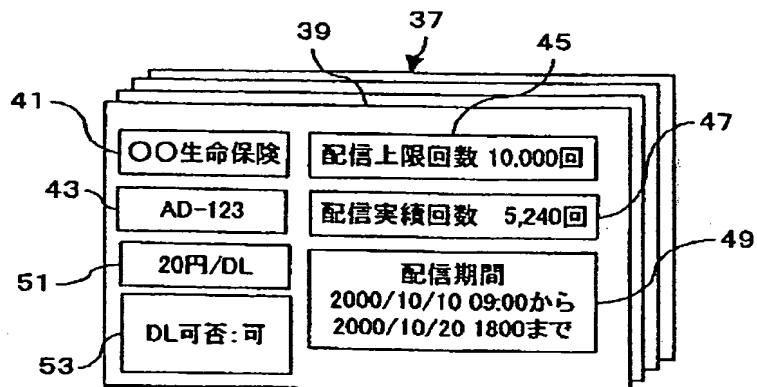
【図2】



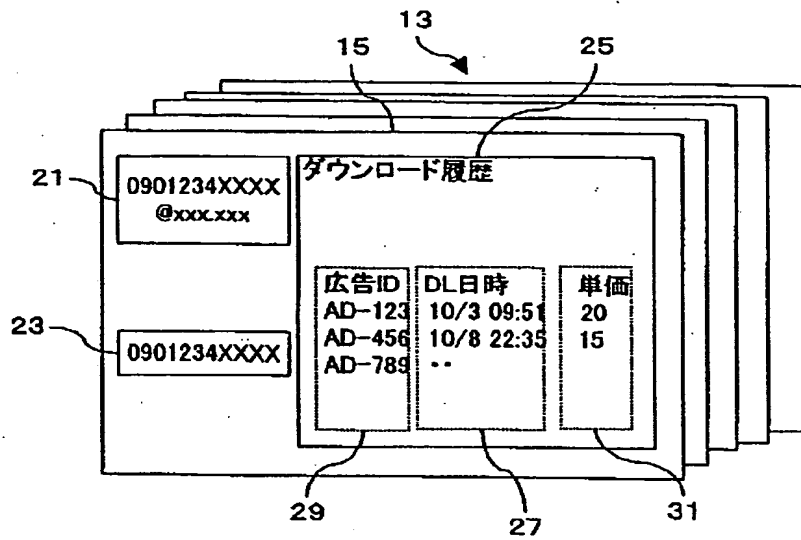
【図8】



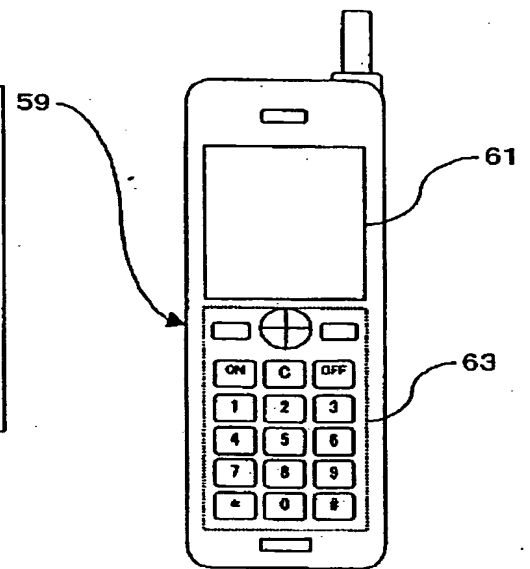
【図4】



【図 3】



【図 5】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 13/00  
H 0 4 H 1/00  
H 0 4 Q 7/38

識別記号

5 4 0

F I

G 0 6 F 13/00  
H 0 4 H 1/00  
H 0 4 Q 7/04

テーマコード\* (参考)

5 4 0 P  
G  
H